

避難訓練実施

「自分の命は自分で守る」を合言葉に、9月5日に避難訓練を行いました。目的は、非常事態に遭遇した際に適切な行動がとれるようにすることです。今回は火災訓練で、事前に確認した避難経路を、安全に落ち着いて避難する訓練です。コロナ禍のため、学級単位で実施しましたが、どの学級もキビキビと行動できていました。非常事態の発生は、授業中だけではありません。休み時間や登下校中にも起こるかもしれません。不審者の侵入や刃物を持った人との遭遇など、身の危険を感じたら、近くにいる先生や知っている大人の人の指示に従って、安全な場所まで避難するようにしてください。そして集まったときには、全員が揃っていることを確かめると共に、絶対に戻らないで、その場にいること、そして静かに待つことです。移動中は「**お**さない **は**しらない **し**ゃべらない **も**どらない」



で避難してください。 < 教室からの避難経路は覚え了吗？ >

命てんでんこ（自分の命は自分で守る）

皆さんは「てんでんこ」という言葉を知っていますか。意味は「各自」とか「めいめい」を表す東北地方の方言です。「命（津波）てんでんこ」と言い、津波避難の防災標語となっているところもあるそうです。

「命てんでんこ」は「自分の命は自分で守る」という事ですが、それだけではなく、「自分たちの地域は自分たちで守る」ということも含まれているそうです。緊急時に子どもやお年寄り、病気の人などを手助けするために、その方法は各地域であらかじめ、話し合っていて決めているそうです。



つまりこの標語には「他人を置き去りにしてでも逃げよう」ということではなく、あらかじめ互いの行動をきちんと話し合っておくことで、とっさの判断に迷ったりして、逃げ遅れるのを防ぐのが第一だそうです。

学校も同じことがいえます。児童生徒の皆さんや先生方が怪我をしたり、命を落としたりしないために、毎年、訓練を行っています。しっかりと避難方法を身に付け、安全に避難しましょう。そして

「自分の命は自分で守ってください」

学校からのお知らせとお願い

- ① 8月29日に児童生徒を通じて調査票等（学籍簿・健康保健調査票・写真使用同意書）の提出をお願いしました。未提出の方は、至急ご提出ください。（全て原本での提出です。）
- ② 後期授業料納入期限は9月19日(土)となっています。お支払いは、小切手でも銀行振込でも可能ですので、未納の方は、Google クラウドで7/25に掲載の「授業料（後期分）納入のお願い」で詳細をご確認の上、至急ご対応ください。

学級編制（担任・副担任）が充実

開校（8/29）してから今日までに、2名の先生が新たに副担任として勤務することになりました。6年の副担任に成相佳林（なりあい かりん）先生が、中学部2・3年の副担任に鈴木裕子（すずき ひろこ）先生が担当します。そのため、5・6年の副担任だった徳島先生は5年の副担任に、中学部2・3年の副担任だった福島先生は、鈴木先生と2名体制で支援を行います。児童生徒の皆さんは、これまで通り担任の先生の話をしっかり聞き、分からないときは、担任や副担任、教室ボランティアの先生方がいますので、遠慮なく質問をしたり、支援を受けたりして学習内容を身につけていきましょう。



対面授業及び避難訓練の様子

開校して2回目の対面授業（9/5）です。全校児童生徒の皆さんは、担任の先生の話をしっかり聞き、落ち着いて授業を受けている姿を見ることができました。補習校全体が落ち着いて学習できているのは、子どもたちや先生方の頑張りも大きいですが、教室ボランティアに来ていただいている地域の方、保護者の方の支援や協力があるからだと思います。これからも子どもたちの健全育成のため、どうぞよろしくお願いします。

また、避難訓練も静かに安全に避難することができました。とても素晴らしいことだと思います。

